

平成 26 年度第 1 回奈良市子ども発達センター推進会議の概要

開催日時	平成 26 年 7 月 15 日（火）午前 10 時から正午まで
開催場所	奈良市役所 北棟 6 階 第 22 会議室
議 題	1 委嘱状の交付 2 部長挨拶 3 委員及び事務局の紹介 4 議長・副議長選任 5 議事 (1) 子ども発達センター療育相談室の事業報告 (2) 児童発達支援「いっぽ」の事業報告 (3) 討議 6 事務連絡
出席者	出席委員 6 人（欠席委員なし）・事務局 16 人
開催形態	公開（傍聴人なし）
決定事項	議長に岩坂委員を選任し、副議長を森山委員とした。
担当課	子ども未来部 子育て相談課

議事の内容

- 1 委嘱状の交付
- 2 部長挨拶
- 3 委員及び事務局の紹介
- 4 議長・副議長選任
委員の互選により、議長を選任し、副議長を指名された。
- 5 会議の公開について
事務局より、会議は原則として公開であること、本日は傍聴人がいないことを確認した。
- 6 議事
 - (1) 子ども発達センター療育相談室の事業報告
 - ① 平成 25 年度の事業実績
 - ② 平成 26 年度の新規事業の説明
「出張相談」「アンケート調査」「個別の支援計画」「支援者研修」について
 - (2) 児童発達支援「いっぽ」の事業報告
今年度の取り組みとして、療育体制の充実を目的として保育士数の体制整備
個別療育日を増やす、家族通園の実施等、他機関連携の一層の推進、職員研修の
充実等について
 - (3) 討議内容
課題①相談支援体制（早期の気づき・継続した支援）
 - ・ 早期にコミュニケーション力に対する保育者の気づきの視点を高めるため、言語に関する内容も研修に盛り込んでいくこと。
 - ・ 幼児健康診査での早期発見とその後の支援に活かせるよう健診時の情報を共有で

きる体制を整えていくこと。

- ・ 3歳6か月児健康診査では社会性や行動の問題が見えにくいため、就園後の相談体制を充実すること。
- ・ 既存の事業（出張相談や園巡回療育相談など）を組み合わせ、個別（保護者）と集団（園の保育者）の支援を充実していくこと。

課題2 療育支援体制（日常の園での支援・療育）

- ・ 子どもにあった必要な支援やサービスに関して、コーディネートしてくれる仕組みづくりが必要である。
- ・ 療育を必要としている子どもに療育が受けられるような、児童発達支援の事業所も含め、奈良市の療育支援体制をもっと考えていく必要がある。

6 事務連絡